

学校経営方針

神戸国際中学校・高等学校



◇教育理念

聖徳太子が17条憲法で示された「和」を建学の精神として、その建学の精神を具現化するための「感謝」(生かされる心)・「寛容」(信じあう心)・「互譲」(たすけあう心)の学園訓をあらゆる教育活動において展開し、21世紀のグローバル社会で活躍する有為な人材を育む。

◇スクール・ミッション (目指す学校像)

「個を生かす 進学に強い女子校」

生徒一人一人を大切にし、一人一人の持つ個性や能力を伸ばし、一人一人の生徒が目指す進路実現を最後まで支援する学校。

◇スクール・ポリシー (三つの方針)

育成をめざす資質・能力に関する方針 (グラデュエーション・ポリシー)

- 1 21世紀のグローバル社会でリーダーとして活躍する、個性豊かで逞しい女性を育成する。
- 2 自主・自律的に学び、考え、判断し、他者と協働して、課題を発見、解決して新しい社会的価値を創造できる女性を育成する。

教育課程の編成及び実施に関する方針 (カリキュラム・ポリシー)

- 1 進路実現 (大学受験) に対応できる確かな学力を育成する。
 - (1) 基礎学力の定着と応用力を育成する。
 - 質の高い授業と生徒の家庭学習習慣を確立させる指導
 - 質問や学習に関する相談への丁寧な対応
 - 個別指導のさらなる充実
 - (2) 思考力・表現力・判断力・自律的に学ぶ力を育成する。
 - 課題探究のさらなる充実と深化
 - PBL (課題解決型学習)、体験型学習の充実、ICTの効果的活用
 - (3) 早期の進路目標の設定を図り学習意欲を向上させる
 - コンサルテーションシステムを活用した丁寧な面談
 - 生徒、保護者の多様な悩みを受け止める教育相談、カウンセリングのさらなる充実
- 2 21世紀のグローバル社会でリーダーとして活躍できる語学力を育成する。
 - (1) 英語4技能5領域 (読む・聞く・話す (やりとり)・話す (発表)・書く) のバランスの取れた習熟
 - 全生徒がCEFR-B1・B2レベルの資格取得を目指す
 - (2) 海外研修、グローバル・シチズン・プログラム及び国際交流の充実と海外留学の支援
 - 全員参加のニュージーランド研修、シンガポール研修のプログラムの充実
 - 希望参加の夏季休業中の海外研修 (イギリス、カナダ等) のプログラムの充実
 - 姉妹校である釜山国際高校との交流の充実
 - オンライン交流や留学生の受入を含め、国際交流や自分で計画する留学の支援の充実
- 3 AIの活用など、新しい時代に求められる力を育成する。
- 4 自己の可能性を切り拓きグローバル社会でリーダーとして活躍できる人間力を育成する。
 - (1) 感謝・寛容・互譲の心を育む教育活動及び道徳・人権教育の充実・実践
 - (2) 自主性・協調性・創造力・良好な人間関係を築き、維持する力を育む学校行事や体験学習の更なる工夫・充実・実施
 - (3) 生徒会 (委員会) 活動の活性化及びボランティア活動の推進

入学者の受入れに関する方針 (アドミッション・ポリシー)

- 1 本校入学までに身につけた学力を基礎として、本校での学習に真摯に取り組む向上心、最後まで諦めずに自己実現を目指して取り組もうとする姿勢を持った生徒を募集する。
- 2 学習、学校行事等に意欲的に取り組み、他者とのコミュニケーションを通して、互いに高め合おうとする姿勢を持った生徒を募集する。
- 3 21世紀のグローバル社会でリーダーとして活躍し、社会に貢献しようという気持ちを持った生徒を募集する。